

**製品名: CDH2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80844**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間、マウス、ラット、ウサギ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	99.8kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CDH2
別名	CDHN; NCAD; CD325; CDw325; CDH2
遺伝子 ID	1000.0
SwissProt ID	P19022
免疫原	大腸菌で発現したヒト CDH2 の精製された組み換え断片。

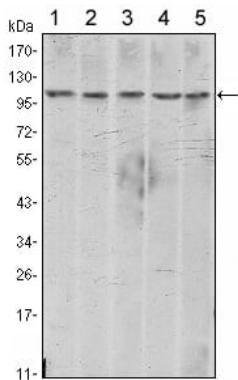
**背景**

この遺伝子は、カドヘリンスーパーファミリーに属する古典的カドヘリンです。コードされるタンパク質は、カルシウム依存性細胞間接着糖タンパク質で、5つの細胞外カドヘリンリピート、膜貫通領域、そして高度に保存された細胞質末端から構成されています。

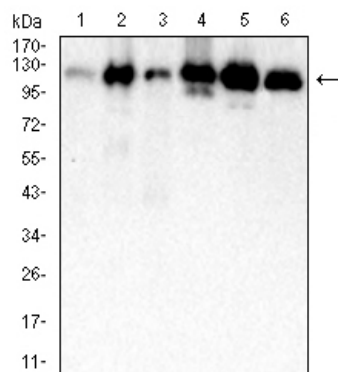
このタンパク質は胚葉形成時に機能し、左右非対称性の確立に必須です。中枢神経系の特定のシナプスにおいて、シナプス前部とシナプス後部の接着は、少なくとも部分的にこの遺伝子産物によって媒介されています。

## 研究分野

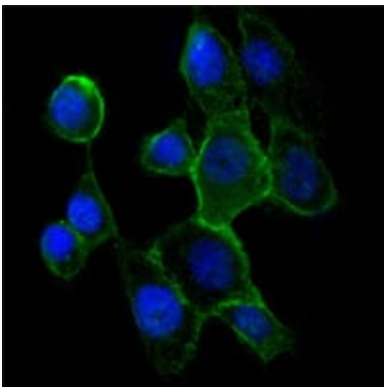
## 画像データ



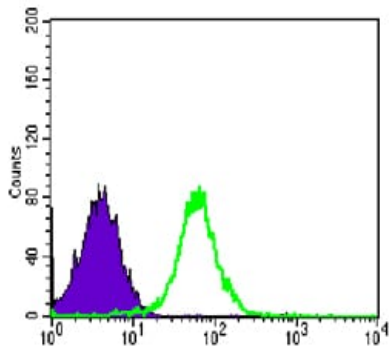
CDH2 マウス mAb を用いた A431 (1)、NIH/3T3 (2)、Hela (3)、C6 (4)、LNCap (5) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



COS7(1)、NRK(2)、NIH/3T3(3)、PC-12(4)細胞溶解物に対する CDH2 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。

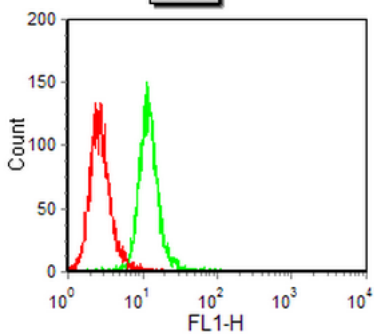


CDH2 マウス mAb (緑) を用いた A431 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



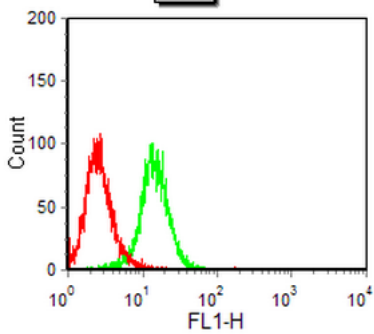
CDH2 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した PC-2 細胞のフローサイトメトリー分析。

c6.015

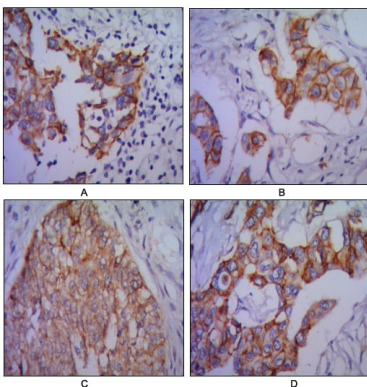


CDH2 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した C6 細胞のフローサイトメトリー分析。

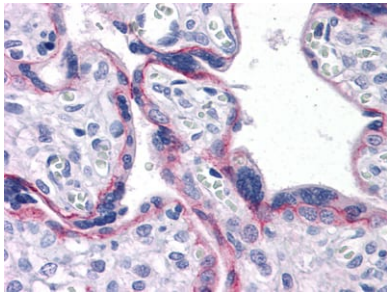
n.015



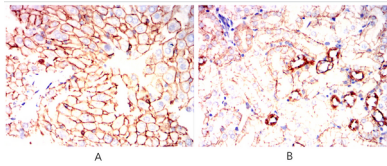
CDH2 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した NIH/3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CDH2 マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒト肺癌 (A)、大腸癌 (B)、卵巣癌 (C)、乳癌 (D) の免疫組織化学分析。



CDH2 マウス mAb を用いたパラフィン包埋ヒト胎盤組織の免疫組織化学分析



CDH2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋マウス肝臓 (A) マウス腎臓 (B) の免疫組織化学分析。